

# 年間指導計画(評価計画) 英語 3年

## 1 評価の観点及びその趣旨

観 点		趣 旨
① 知識・技能		・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解している。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けています。
② 思考・判断・表現		コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりしている。
③ 主体的に学習に取り組む態度		外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

## 2 年間指導計画

月	単元	学習事項 (指導内容)	時数	観点	評価規準	評価方法
4	Unit1 School Around World	Life the •学校紹介の記事から、日本の学校との違いを読み取る。 •読んだ記事について、意見を発表する。	10	①	受け身の文、let/help+人・もの+動詞の原形、tell+人+that の分の構文について正確に理解している。 受け身の文、let/help+人・もの+動詞の原形、tell+人+that+文を使ったスピーチや会話から、ものの説明、人が手伝ってくれたこと、人が言ったことなどを聞き取ることができる。 受け身の文、let/help+人・もの+動詞の原形、tell+人+that+文を使った英文を読んで、内容を正しく理解したり、正しく音読したりすることができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・パフォーマンステスト ・リスニングテスト ・提出物
					受け身の文、let/help+人・もの+動詞の原形、tell+人+that+文を使って、ものの説明、人が手伝ってくれたこと、人がよく言うことなどを伝え合うことができる。	
					受け身の文、let/help+人・もの+動詞の原形、tell+人+that+文を使って、ものの説明、人が手伝ってくれたこと、人がよく言うことなどを書くことができる。	
				②	日本の学校との違いを知るために、学校紹介の記事から、その国の学校生活の様子を読み取り、適切に理解している。 外国の学校の様子について印象に残ったことを伝えるために、読んだ記事の内容と自分の意見を適切に発表している。	
					学校紹介の記事を読んで、印象に残ったことなどを積極的にメモしている。	
					積極的に自分の意見を伝えたり、友達の意見を聞いたりしようとしている。	
5	Daily Life 1 ディスカッション	•話し合いから、それぞれの意見や最終的な結論を聞き取る。	2	①	受け身の文や I think ~, would like to ~などの言い方を正確に理解している。 話し合いから、それぞれの意見や最終的な結論を聞き取ることができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
6	Unit2 Our School Trip	•会話から、おすすめの場所やしたことなどを聞き取る。 •おすすめの場所について、教え合う。	10	①	現在完了形の「完了」や「経験」の用法について正確に理解している。 現在完了形の「完了」や「経験」の用法を使った会話から、既にしたこと、まだしていないこと、経験したことなどを正確に聞き取ることができる。 現在完了形の「完了」や「経験」の用法を使った英文を読んで、内容を正しく理解したり、正しく音読したりすることができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・パフォーマンステスト ・リスニングテスト ・提出物
					現在完了形の「完了」や「経験」の用法を使って、既にしたことや経験したことなどを伝えたりたずね合ったりすることができる。	
					現在完了形の「完了」や「経験」の用法を使って、既にしたことや経験したことなどを書くことができる。	
				②	旅行するのによい場所を知るために、会話からおすすめの場所やそこでしたことなどを聞き取り、適切に理解している。 自分の経験からよいと思うものを友達にすすめるために、おすすめの場所やそこでしたことなどを適切な表現を使って伝え合っている。	
					旅行するのによい場所を知るために、会話からおすすめの場所やそこでしたことを聞き取ろうとしている。	
					積極的におすすめの場所やそこでしたことなどを伝えるとともに、友達から詳しい情報が得られるように質問しようとしている。	
6	Daily Life 2 留守番電話	•留守番電話の伝言を開き、用件に応じたやりとりをする。	2	①	電話での特有な表現、や現在完了形、let+人+動詞の原形などについて正確に理解している。 留守番電話の伝言を開いて、用件を聞き取ることができる。 伝言の用件に応じたやり取りをしたり、会話の続きを自分たちで考えてやり取りをしたりすることができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
7	Unit3 Lessons From Hiroshima	•文章から人物の経験や心情を読み取る。 •読んだ文章について、感じたことを表現する。	10	①	現在完了形の「継続」、現在完了進行形、It is ~(for 人)+to+動詞の原形の構文について正確に理解している。 現在完了形の「継続」、現在完了進行形、It is ~(for 人)+to+動詞の原形を使った会話から、継続していることや意見や判断等を正確に聞き取ることができる。 現在完了形の「継続」、現在完了進行形、It is ~(for 人)+to+動詞の原形を使った英文を読んで、内容を正しく理解したり、正しく音読することができます。	・授業の様子 ・定期考査 ・パフォーマンステスト ・リスニングテスト ・提出物
					現在完了形の「継続」、現在完了進行形、It is ~(for 人)+to+動詞の原形を使って、継続していることや自分の意見や判断などを伝え合うことができる。	
					現在完了形の「継続」、現在完了進行形、It is ~(for 人)+to+動詞の原形を使って、継続していることや自分の意見や判断などを書くことができる。	
				②	ピースボランティアの西村さんのことを知るために、手記から西村さんの経験や心情な	

7			<p>② どを読み取り、適切に理解している。 自分の考え方や感想を友達に伝えるために、考え方や感想を整理して、その理由といっしょに適切に発表している。</p> <p>③ 西村さんの経験や心情を積極的に読み取ろうとしている。 友達の発表のよいところを積極的に見つけようとしている。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の様子</li> <li>・定期考査</li> <li>・提出物</li> </ul>
				① 現在完了形や現在完了進行形の使用場面、意味、文の形を正確に理解している。 Unit 2, 3 のストーリーを読んで、現在完了形や現在完了進行形を使った文に〇印を付け、それらがどんな意味を表しているかを確かめることができる。	
				① 接続詞 <b>when, after</b> や受け身の文、不定詞の副詞的用法などを正確に理解している。 日記を読んで内容を理解することができる。	
				② 戦争中の中学生の考え方や生活の様子を知るために、日記から出来事や気持ちを読み取っている。  自分との類似点・共通点や筆者について想像したことについて、書かれていることと自分の考えを整理し、伝え合っている。	
9			<p>・絶滅危惧種の現状やその原因について知る。</p>	① 現在完了形や数の言い方などについて正確に理解している。  絶滅危惧種の現状やその原因についての説明を聞いて、絶滅危惧種の数などの情報を正確に聞き取ることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の様子</li> <li>・定期考査</li> <li>・提出物</li> </ul>
				② 自分の予想が当たっているかどうか確かめるために、絶滅危惧種の現状やその原因についての情報を聞き取り、適切に理解している。	
				③ 絶滅の危機にある動物を守るためにどんなことができるか考えて、友達と話し合おうとしている。	
				① 町の歴史についての説明から、過去と現在の違いなどを聞き取ることができる。 過去の町の様子を現在の町と比べるなどして話すことができる。  未来のことや自分の考えなどを話すことができる。	
10			<p>・「現在」と「過去」の相違点をあげる。</p>	② 町博士が話しおわったことが何かを知るために、町の歴史についての説明から情報を聞き取り、適切に理解している。  過去と現在の町の相違点を伝えるために、写真を比べて気づいたことを適切な表現を使って発表している。  50 年後の町の変化について予想したことを伝えるために、自分の考えを整理して、適切な表現を使って発表している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の様子</li> <li>・定期考査</li> <li>・提出物</li> </ul>
				③ 町博士が話しおわったことが何かを知るために、町の歴史についての説明から情報を聞き取ろうとしている。  積極的に過去と現在の町の写真を比べて相違点を見つけようとしている。  50 年後の町の変化について、自分の意見を積極的に友達に伝えようとしている。	
				① 関係代名詞 <b>which, who, that</b> が主語となる構文について正確に理解している。  関係代名詞 <b>which, who, that</b> が主語となる文を使った説明や会話から、説明の内容などを正確に聞き取ることができる。	
				② 関係代名詞 <b>which, who, that</b> が主語となる文を使った英文を読んで、内容を正しく理解したり、正しく音読したりすることができる。  関係代名詞 <b>which, who, that</b> が主語となる文を使って、品物や人物を説明したりクイズの問題を出したりすることができる。  関係代名詞 <b>which, who, that</b> が主語となる文を使って、品物や人物の説明やクイズの問題を正確に書くことができる。	
11			<p>・投稿文から、それぞれの意見の要点を読み取る。 ・読んだ投稿文について、感想や自分の意見を書く。</p>	③ 投稿文のどれが登場人物の意見に近いかを知るために、投稿文からそれぞれの意見の要点を読み取り、適切に理解している。  投稿文についての感想や意見を伝えるために、自分の意見を整理し、理由や例とともに文章の組み立てを考えて書いている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の様子</li> <li>・定期考査</li> <li>・パフォーマンステスト</li> <li>・リスニングテスト</li> <li>・提出物</li> </ul>
				③ 投稿文からそれぞれの意見の要点を読み取ろうとしている。	
				自分の意見を整理して、理由や例とともに文章を組み立てて書こうとしている。	
				① 人をさそったり、提案したりする場面での会話に積極的に取り組んでいる。  ② 人をさそったり、提案したりすることができる。(S)  ③ 対話を聞いて、概要や要点を聞き取ることができる。(L) 説明文を読んで、その内容を理解することができる。(R)  人を誘ったり、提案したりする表現の使い方に関する知識を身につけている。	
12			<p>◇ Shall I …? ◇ Shall we …? ◇ Would you like me to…?</p>	① 人をさそったり、提案したりする場面での会話に積極的に取り組んでいる。  ② 人をさそったり、提案したりすることができる。(S)  ③ 対話を聞いて、概要や要点を聞き取ることができる。(L) 説明文を読んで、その内容を理解することができる。(R)  人を誘ったり、提案したりする表現の使い方に関する知識を身につけている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の様子</li> <li>・定期考査</li> <li>・パフォーマンステスト</li> <li>・提出物</li> </ul>
				① 関係代名詞や受け身の文、let/help+人+動詞の原形、It is ~ (for 人)+to+動詞の原形などの構文について正確に理解している。  説明文を読んで内容を理解することができる。	
				② 現代社会におけるロボットの働きについて知るために、段落ごとの要点を捉え、説明文の要旨を読み取っている。  ロボットを必要とする人たちやその人たちに役立つロボットについて、伝えたいことと具体的な説明を入れて、自分の考えを伝えている。	
				③ 現代社会におけるロボットの働きについて知るために、段落ごとの要点を捉え、説明文の要旨を読み取ろうとしている。  ロボットを必要とする人たちやその人たちに役立つロボットについて、伝えたいことと具体的な説明を入れて、積極的に自分の考えを伝えようとしている。	
13			<p>・ポスターから、必要な情報を読み取ることができる。</p>	① 関係代名詞 <b>that</b> が主語となる文を正確に理解している。  ポスターを読んで、呼びかけていることを理解し、必要な情報を読み取ることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の様子</li> <li>・定期考査</li> <li>・提出物</li> </ul>
				① 関係代名詞 <b>which, that</b> が目的語となる文や後置修飾について理解している。  関係代名詞 <b>which, that</b> が目的語になる文や後置修飾を使った話や会話から、説明している品物や活動を正確に聞き取ることができる。	

11		<ul style="list-style-type: none"> <li>読んだプレゼンテーションについて、感想や考えを伝えよう。</li> </ul>	<p>関係代名詞 <b>which, that</b> が目的語になる文や後置修飾を使った英文を読んで、内容を正しく理解したり、正しく音読したりすることができる。</p> <p>関係代名詞 <b>which, that</b> が目的語になる文や後置修飾を使って、品物や活動について伝え合うことができる。</p> <p>関係代名詞 <b>which, that</b> が目的語になる文や後置修飾の構文を使って、品物や活動について書くことができる。</p> <p>② 正しい順序でつなげるために、プレゼンテーションの記事を読んで、話の流れを読み取っている。 お互いの考えを知り合うために、プレゼンテーションの記事を読んで感じたことや考えたことを適切な表現を使って伝え合っている。</p> <p>③ プrezentationの記事を読んで、話の流れを考えようとしている。</p> <p>自分の感想や考えを積極的に友達に伝えようとしている。</p>	<p>ンステスト ・リスニング テスト ・提出物</p>	
12	Welcome to Tokyo Topic 6 Traditional Theaters	◇間接疑問文	4	① 質問の内容を相手が知っているかを尋ねる場面での会話を積極的に取り組んでいる。 ② 質問の内容を相手が知っているかを尋ねることができる。(S) ③ 対話を聞いて、概要や要点を聞き取ることができる。(L) 説明文を読んで、その内容を理解することができる。(R) 質問の表現を理解し、相手が知っているかを尋ねる表現の使い方に関する知識を身につけている。	・授業の様子 ・定期考査 ・パフォーマンステスト ・提出物
	Daily Life 4 ニュース	・ニュースを聞いて要点を捉え、大まかな内容を説明する。	2	① 関係代名詞 <b>that, which</b> や現在完了形、現在完了進行形、It is ~+to+動詞の原形の構文などについて正確に理解している。 ニュースを聞いて、どんな会議が、いつ、どこで開かれたかを聞き取ったり、参加者の話の内容を理解したりすることができる。 参加者が述べた意見を説明することができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
	Unit 6 The Chorus Contest	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵の説明から、場面や状況を聞きとる。</li> <li>絵にふさわしいセリフを考えて、発表する。</li> </ul>	<p>動詞の-ing 形や過去分詞による後置修飾や間接疑問文について正確に理解している。</p> <p>動詞の-ing 形や過去分詞による後置修飾や間接疑問文を使った会話から、人や文化財やALTについての情報などを聞き取ることができる。</p> <p>動詞の-ing 形や過去分詞による後置修飾や間接疑問文を使った英文を読んで、内容を正しく理解したり、正しく音読したりすることができる。</p> <p>動詞の-ing 形や過去分詞による後置修飾や間接疑問文を使って、人や文化財についてたずね合ったり、ALTについての情報を伝え合ったりすることができる。</p> <p>動詞の-ing 形や過去分詞による後置修飾や間接疑問文を使って、人や文化財を説明したりALTについて知りたいことを書いたりすることができる。</p> <p>② どの絵のことを説明しているかを知るために、絵の説明を聞いて適切に内容を理解している。</p> <p>自分がどの動物になっているかを当ててもらうために、絵の場面にふさわしいせりふを考えて、適切な表現を使ってクイズを出し合っている。</p> <p>③ 積極的に絵の説明を聞いて、どの絵のことを説明しているか考えようとしている。</p> <p>絵の場面にふさわしいせりふを積極的に考えようとしている。</p>	<p>・授業の様子 ・定期考査 ・パフォーマンステスト ・リスニング テスト ・提出物</p>	
	Active Grammar 2	名詞の後ろに説明を追加する言い方	2	① 後置修飾の使用場面、意味、文の形を正確に理解している。 Unit 4, 5, 6 のストーリーを読んで、名詞に後ろから説明を追加している表現がある文に○印を付け、どんな意味を表しているかを確かめることができる。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
1	You Can Do It! 2	学校に必要	2	① 書き手の意見とその理由を正確に読み取ることができる。 提案に対する賛否や自分の意見とその理由などを話すことができる。  ② 提案に対する賛否を決めるために、2人の生徒の提案とその理由を読み取り、適切に理解している。 提案に対する自分の意見を伝えるために、賛否の立場をはっきりさせて、その理由を適切な表現を使って伝えている。  ③ 積極的に2人の生徒の提案とその理由を読み取り、賛否を判断しようとしている。 友達に納得してもらえるように、自分の意見とその理由を伝えようとしている。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
	Bridge 11 A Time Machine	<ul style="list-style-type: none"> <li>タイムマシーンについての会話を理解する。</li> <li>タイムマシーンがあつたら行きたい場所について話す。</li> </ul>	<p>① タイムマシーンについての会話を読んで内容を理解したり音読したりすることができる。</p> <p>② タイムマシーンがあつたら生きた居場所について、自分の意見を話すことができる。</p>	<p>・授業の様子 ・提出物</p>	
	Unit7 Tina's Speech	・スピーチから、話し手がいちばん伝えたいことを聞き取る。 ・今の自分の様子を伝える、スピーチをする。	11	① 疑問詞+to+動詞の原形や If...の仮定法の構文について正確に理解している。 疑問詞+to+動詞の原形や If...の仮定法を使った会話から、やり方を知っていることや「もし~だったら」どうするかということを正確に聞き取ることができる。 疑問詞+to+動詞の原形や If...の仮定法を使った英文を読んで、内容を正しく理解したり、正しく音読したりすることができる。 疑問詞+to+動詞の原形や If...の仮定法を使って、やり方を知っているかどうかや「もし~だったら」どうするかとすることをたずね合うことができる。  ② 話し手がいちばん伝えたいことを知るために、スピーチを聞いて内容を適切に理解している。 「今の自分」を伝えるために、テーマと話す内容を整理して、適切な表現を使ってスピーチしている。  ③ スピーチを聞いて、話し手がいちばん伝えたいことを捉えようとしている。 スピーチの内容が友達に伝わるように、声の大きさや発音、イントネーション、アイコンタクトなどに配慮している。	・授業の様子 ・定期考査 ・パフォーマンステスト ・リスニング テスト ・提出物

	World Tour 2 How Do We Live?	・世界の現状を知る。	2	① If...の仮定法や間接疑問文の構文などを正確に理解している。 世界を100人の村にたとえた文章から、さまざまな情報を読み取ることができる。 ② 友達と話し合うために、文章を読んで気になった部分や驚いた部分に線を引き、自分の感想や考えをもっている。 ③ 世界の現状や未来について友達と積極的に話し合おうとしている。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
2	Let's Read 3 Changing the World	・スピーチから話しての主張を読み取り、自分の考えを伝える。	4	① 関係代名詞、動詞の-ing形による後置修飾、間接疑問文、疑問詞+to+動詞の原形、If...の仮定法の構文などを正確に理解している。 スピーチ原稿を読んで、内容を理解することができる。 ② 話し手の主張を知るために、繰り返し出てくる言葉などに注意しながらスピーチ原稿を読んで、要点を捉えている。 スピーチで共感できる部分と共感できない部分について、話し手の考え方を整理しながら、自分の考えを伝えたり相手に質問したりしている。 ③ 話し手の主張を知るために、繰り返し出てくる言葉などに注意しながらスピーチ原稿を読んで、要点を捉えようとしている。 共感できる部分と共感できない部分について、話し手の考え方と自分の考え方を整理しながら、積極的に自分の考え方を伝えたり相手に質問したりしようとしている。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
3	Unit8 Goodbye, Tina	・手紙から、書き手のいちばん伝えたいことを読み取る。 ・自分の気持ちを伝える、手紙を書く。	11	① I wish...の仮定法の構文について正確に理解している。  I wish...の仮定法の構文を使った会話から、登場人物が選んだ写真とその人が言った言葉を正確に聞き取ることができる。  I wish...の仮定法の構文を使った英文を読んで、内容を正しく理解したり、正しく音読したりすることができる。  I wish...の仮定法の構文を使って、自分が「～だったらいいのに」と思うこととその理由を伝え合うことができる。 I wish...の仮定法の構文を使って、自分の願いとその理由を書くことができる。 ② 書き手がいちばん伝えたいことを知るために、大切な人に宛てた手紙の内容を読み取り、適切に理解している。 大切な人に宛てて自分の気持ちを伝えるために、適切な表現を使って手紙を書いている。 ③ 手紙を読んで、書き手の気持ちを考えようとしている 自分の気持ちを伝えるのにふさわしい表現を探そうとしている。	・授業の様子 ・定期考査 ・パフォーマンステスト ・リスニングテスト ・提出物
	You Can Do It! 3	・3年間を締めくくる言葉を考える。	2	① 単語を織り込んだ詩の内容を読み取ることができる。 単語を織り込んだ詩を書くことができる。 ② 書き手の気持ちや表現の工夫を知るために、単語を織り込んだ詩を読んで内容を理解している。 3年間を締めくくる言葉にするために、好きな言葉を織り込んで、適切な表現を使って詩を書いている。 ③ 単語を織り込んだ詩から、書き手の気持ちや表現の工夫を読み取ろうとしている。 3年間を締めくくる言葉としてふさわしい詩を作ろうとしている。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
	Welcome to Tokyo Topic 10 Robots	◇自分の考え・意見を伝える/同意する、しない	4	③ 自分の意見を言う場面での会話に積極的に取り組んでいる。 他人の意見に対して賛成か反対かを述べる。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
	Let's Read More 1 The Runner Wearing Number 67	・1964年の東京オリンピックのエピソードから選手の思いを読み取る。	2	① 受け身の文、比較表現、過去分詞による後置修飾、間接疑問文などを正確に理解している。 1964年の東京オリンピックのエピソードを読んで、内容を理解することができる。 ② 1964年当時のオリンピックの様子やカルナナンダ選手の思いを知るために、文章のまとまりを意識してエピソードを読み、概要や要点を捉えている。 ③ 1964年当時のオリンピックの様子やカルナナンダ選手の思いを知るために、文章のまとまりを意識してエピソードを読み、概要や要点を捉えようとしている。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
	Let's Read More 2 Visas for 6,000 Lives	・杉原千畝の伝記から、彼の行動と思いを読み取る。	3	① 受け身の文や現在完了形、現在完了進行形、If...の仮定法の構文などについて正確に理解している。 伝記を読んで内容を理解することができる。 ② 第二次世界大戦中の杉原千畝の勇気ある行動を知るために、出来事の経過を整理しながら伝記を読み、出来事と杉原の思いを捉えている。 読み取った出来事や杉原の思いをもとに、杉原の行動の理由を考えたり、感想を伝えたりしている。 ③ 第二次世界大戦中の杉原千畝の勇気ある行動を知るために、出来事の経過を整理しながら伝記を読み、出来事と杉原の思いを捉えようとしている。 読み取った出来事や杉原の思いをもとに、杉原の行動の理由を考えたり、感想を伝えたりしようとしている。	・授業の様子 ・定期考査 ・提出物
	Let's Read More 3 The Adventures of Tom Sawyer	・「トム・ソーサーの冒険」の1節から、物語の面白さを味わったり、人間の行動について考える。	2	① 不定詞の副詞的用法や形容詞的用法、let+人+動詞の原形、疑問詞+to+動詞の原形などについて正確に理解している。 『トム・ソーサーの冒険』の1節を読んで内容を理解することができる。 ② 話のおもしろさを味わうために、物語のあらすじをつかみ、登場人物の行動と気持ちを読み取る。 トムが発見した人間行動の法則について、読み取ったことや自分の経験を整理しながら考えをまとめ、伝え合っている。 ③ 話のおもしろさを味わうために、物語のあらすじをつかみ、登場人物の行動と気持ちを読み取ろうとしている。 トムが発見した人間行動の法則について、読み取ったことや自分の経験を整理しながら考えをまとめ、伝え合おうとしている。	・定期考査 ・授業の様子 ・提出物